

決算補足説明資料

2023年度 通期 業績概要

注意事項

- 2024年度より、これまでシステムエンジニアリング事業に含めていた太陽光発電用パワーコンディショナ関連の情報を、モーションコントロール事業に移行するセグメント区分の見直しを行います。これにより、2024年度 通期 連結業績見通しの数値は変更後の情報に組み替えた上で算出しています。なお、2023年度の数値については2024年度 通期 連結業績見通しと比較する場合のみ変更後の情報にて表示しています。（P21参照）
- 本資料に記載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要因により、この見通しとは異なることがあります。実際の業績等に影響を与える重要な要因には、当社の事業領域を取り巻く国内外の経済情勢、当社製品・サービスに対する需要動向、為替・株式市場の動向などがあります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。
- 本資料に記載の数値は四捨五入にて表示しており、決算短信など他資料と異なる場合があります。
- 本資料の著作権は当社に帰属し、当社の事前の承諾なく複製または転用することを禁じます。

株式会社 安川電機 (TSE6506)

(対象期間：2023年3月1日～2024年2月29日)

1. 2023年度 通期 連結業績

- 2023年度 通期 実績
- 主要事業の概要
- 事業セグメント別売上収益構成比
- 所在地別売上収益, 構成比
- 営業利益増減要因分析
- 中期経営計画「Realize 25」の達成に向けた2023年度の取り組み

2. 2024年度 通期 連結業績見通し

- 2024年度 通期 見通し
- 営業利益増減要因分析
- 2024年度における取り組み
- 株主還元（配当金推移）

3. 参考資料

- セグメント区分変更による組替表示
- 設備投資・研究開発費, 為替レート・感応度
- B/S 構造の推移
- 売上収益・営業利益推移
- 四半期売上収益推移
- 四半期受注推移

セグメント別事業概要

モーションコントロール

【主要製品】

- ・ ACサーボモータ、コントローラ
- ・ リニアサーボ
- ・ インバータ
- ・ 太陽光発電用パワーコンディショナ
- ・ PMモータ



など

ロボット

【主要製品】

- ・ 産業用ロボット
 - アーク・スポット溶接・塗装用途向け
 - FPD搬送・ハンドリング用途向け
- ・ 半導体製造装置用ロボット
- ・ バイオメディカル用途向けロボット
- ・ 人協働ロボット



など

システムエンジニアリング

【主要製品】

- ・ 鉄鋼プラント用電機システム
 - ・ 上下水道用電気計装システム
- など



その他

- ・ 物流サービス

など

1. 2023年度 通期 連結業績

2023年度 通期 実績

- ・ 生産の正常化により受注残の消化が進んだことで増収
- ・ 価格転嫁や事業構造改革の進展などがプラスに寄与も、昨年度に発生したその他収益がなくなったことなどにより減益

	2023年度	2022年度	前 年 同 期 比	
	実績	実績	増減額	増減率
売 上 収 益	5,757億円	5,560億円	+197億円	+3.5%
営 業 利 益	662億円	683億円	▲21億円	▲3.0%
税 引 前 利 益	691億円	711億円	▲21億円	▲2.9%
親会社の所有者に帰属する 当 期 利 益	507億円	518億円	▲11億円	▲2.1%

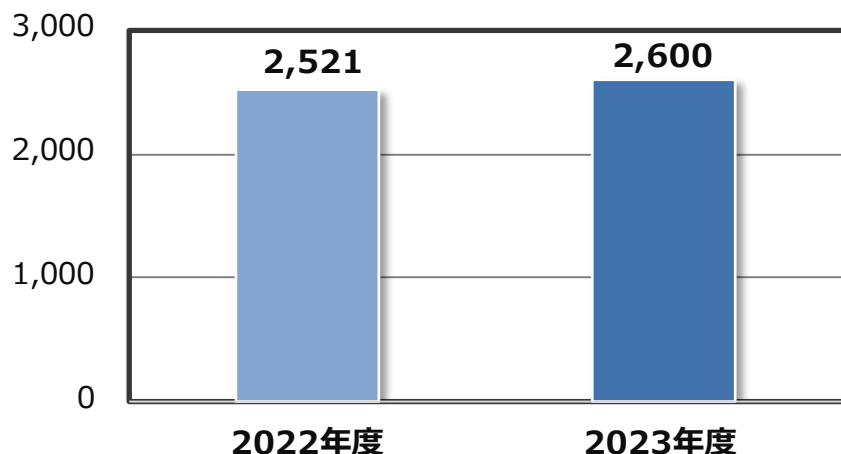
2023年度 通期 実績（セグメント別）

- ・ モーションコントロールは生産正常化による販売伸長や価格転嫁により増収増益
- ・ ロボットは生産の高度化・自動化に対する底堅い需要やEV関連の大口案件の売上などにより増収も、間接費の増加により減益
- ・ システムエンジニアリングは、大型風力発電関連の子会社の株式売却など、事業構造改革を進めた結果、大幅な増益

	2023年度		2022年度		前年同期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
(単位：億円)						
売上収益	5,757		5,560		+197	+3.5%
モーションコントロール	2,600		2,521		+79	+3.1%
ロボット	2,347		2,238		+109	+4.8%
システムエンジニアリング	555		511		+43	+8.5%
その他	255		289		▲34	▲11.8%
営業利益	662	11.5%	683	12.3%	▲21	▲3.0%
モーションコントロール	382	14.7%	362	14.4%	+20	+5.5%
ロボット	251	10.7%	261	11.7%	▲10	▲3.7%
システムエンジニアリング	56	10.2%	26	5.0%	+31	+119.0%
その他	4	1.6%	18	6.2%	▲14	▲76.7%
消去または全社	▲32	-	+16	-	▲48	-

主要事業の概要 モーションコントロール

売上収益(億円)



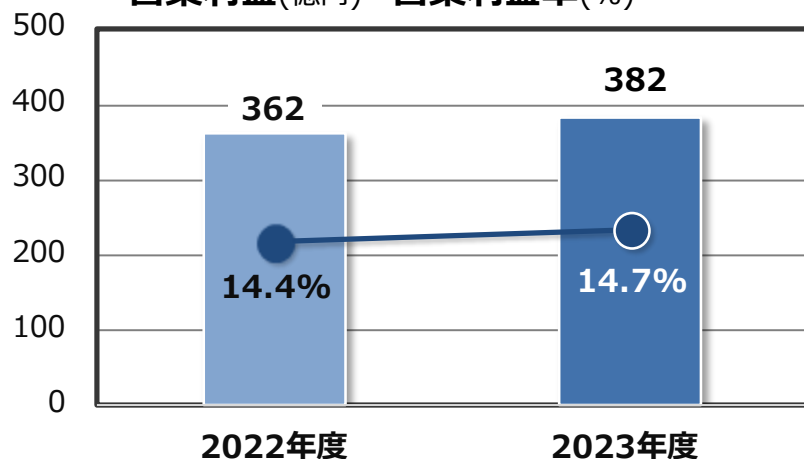
【売上収益】

- ACサーボは半導体・電子部品向けの需要低迷や在庫調整の長期化の影響を受け減収
- インバータは生産の正常化によりグローバルで売上が拡大
- 米国のオイル・ガス関連およびアセアン各国やインドにおけるインフラ関連の需要も堅調に推移し大幅に伸長

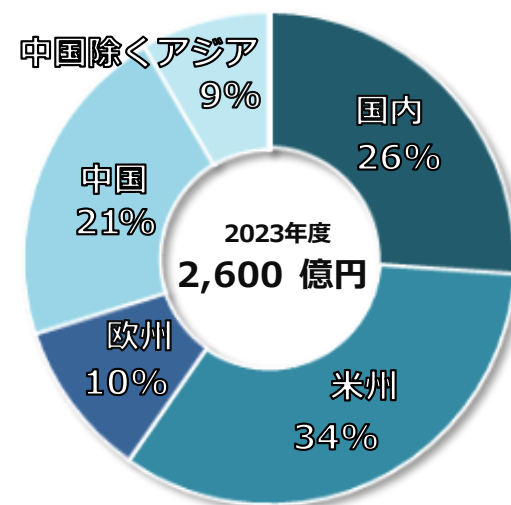
【営業利益】

- 価格転嫁による採算性の改善や新製品への切替効果などにより増益

営業利益(億円)・営業利益率(%)

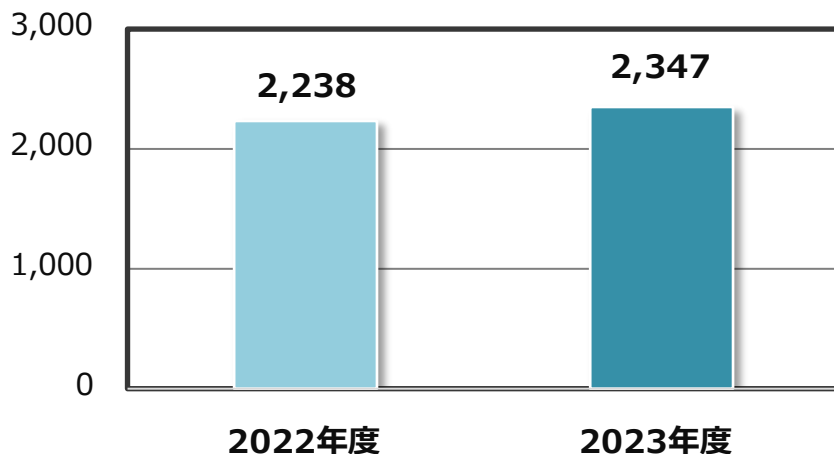


所在地別売上収益構成比



主要事業の概要 ロボット

売上収益(億円)



【売上収益】

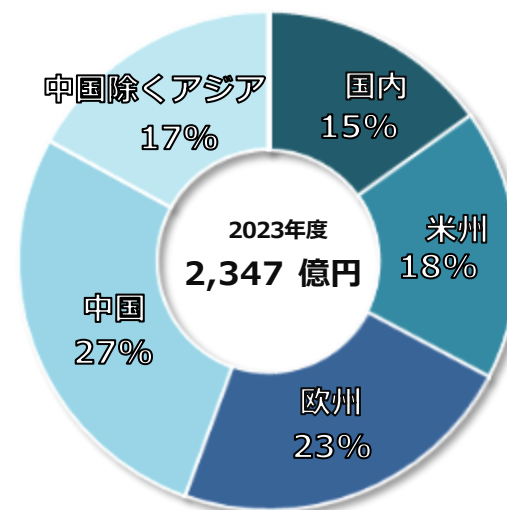
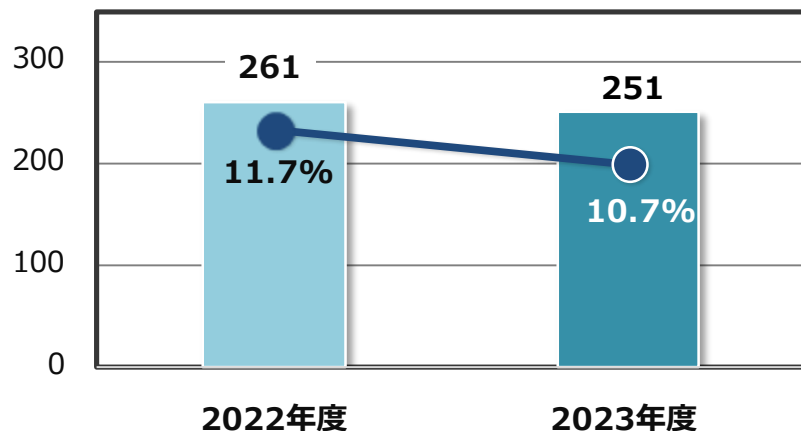
- 一般産業分野において中国では投資が低迷した一方、欧米で人件費高騰・労働力不足を背景とした生産の高度化・自動化の投資が底堅く推移
- 韓国でのEVを中心とした自動車市場における塗装関連の大口案件の売上も寄与し増収

【営業利益】

- 価格転嫁の取組みがプラスに寄与も、間接費の増加により減益

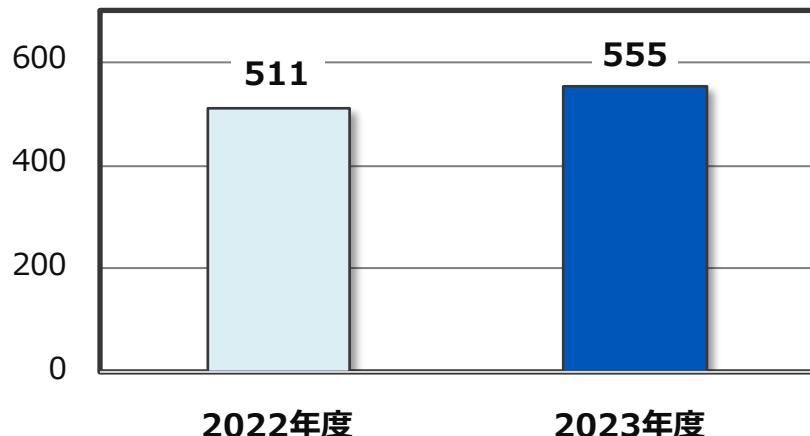
所在地別売上収益構成比

営業利益(億円)・営業利益率(%)



主要事業の概要 システムエンジニアリング

売上収益(億円)



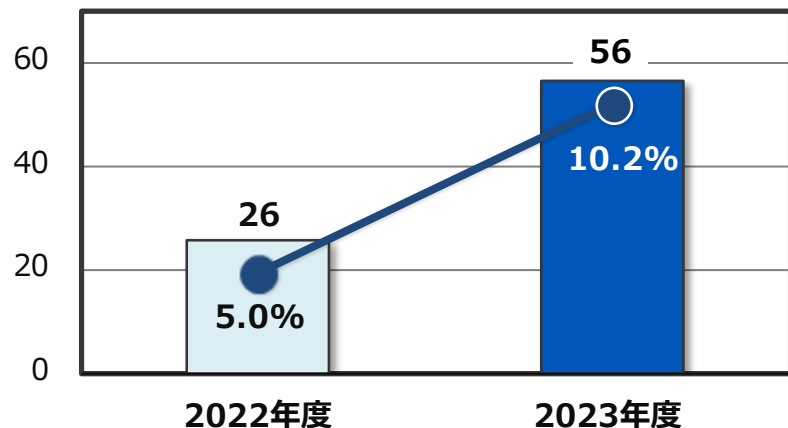
【売上収益】

- 太陽光発電用パワーコンディショナや海外の港湾クレーン関連の販売が堅調に推移し増収

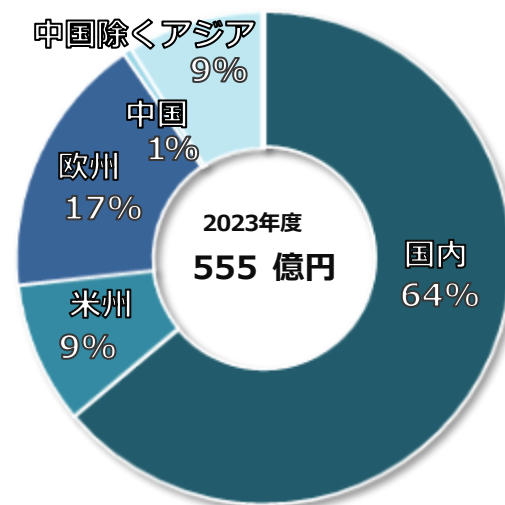
【営業利益】

- 売上増加による利益増加に加え、大型風力発電関連の子会社の株式売却を行うなど、事業構造改革を進めた結果、大幅な増益

営業利益(億円)・営業利益率(%)

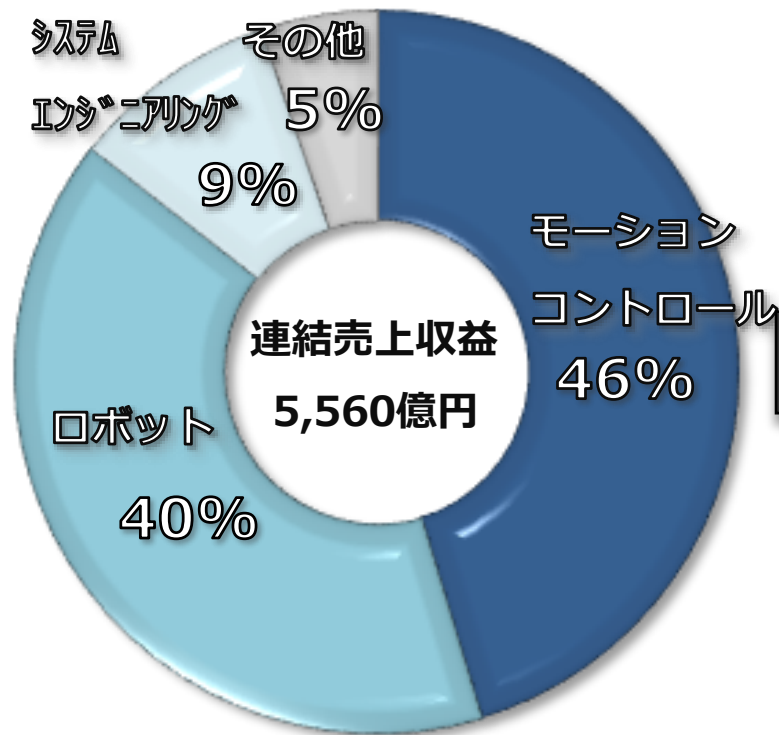


所在地別売上収益構成比

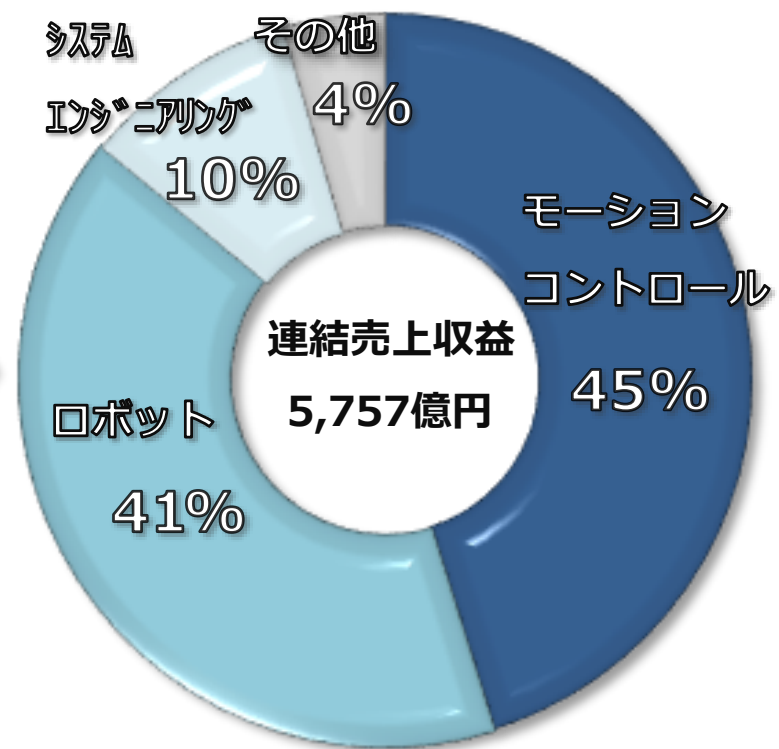


事業セグメント別売上収益構成比

2022年度



2023年度



所在地別売上収益

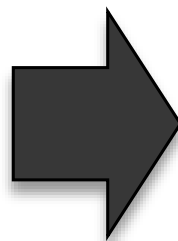
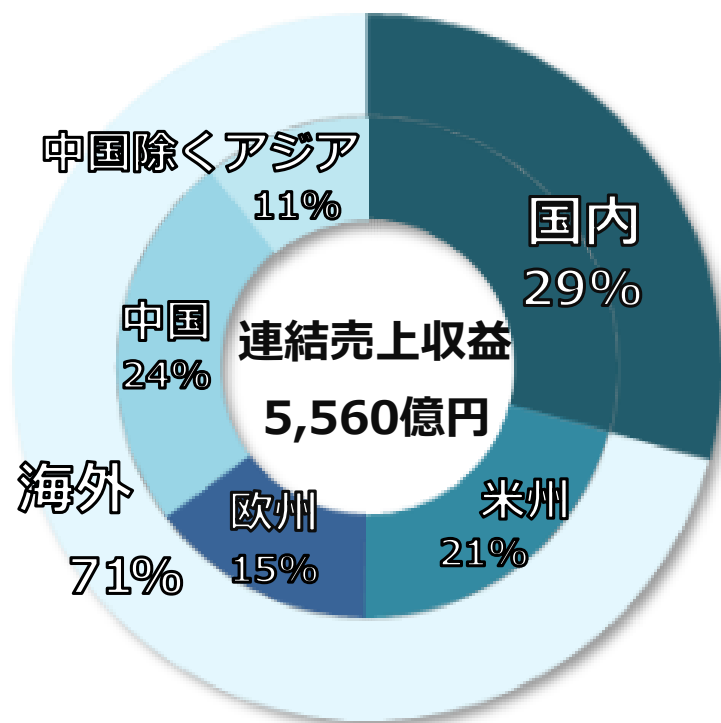
・米州・欧州・中国を除くアジアの売上拡大がけん引し、増収

(単位：億円)	2023年度	2022年度	前年同期比	
	実績	実績	増減額	増減率
売上収益	5,757	5,560	+197	+3.5%
国内	1,596	1,624	▲28	▲1.7%
海外	4,161	3,935	+225	+5.7%
米州	1,343	1,170	+173	+14.8%
欧州	901	814	+87	+10.7%
中国	1,250	1,359	▲108	▲8.0%
中国除くアジア	667	593	+74	+12.4%

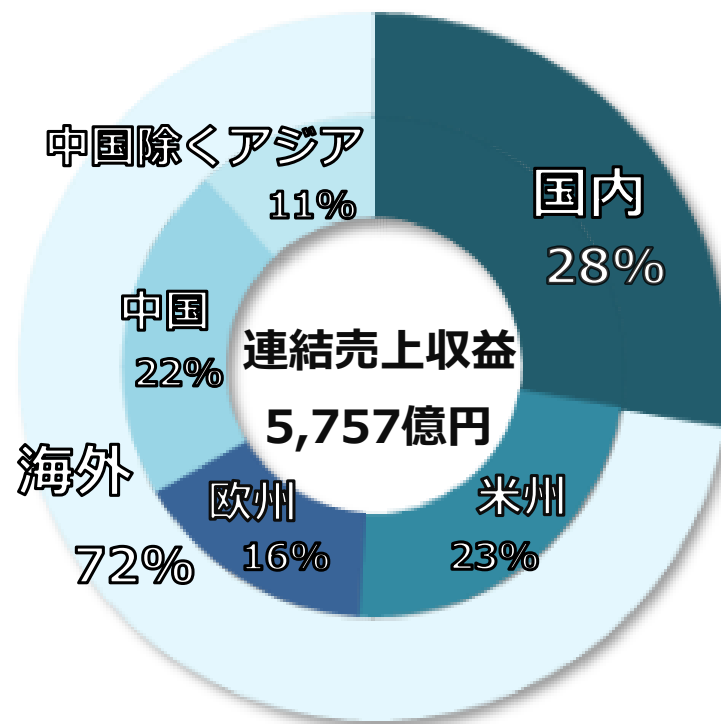
[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

所在地別売上収益構成比

2022年度



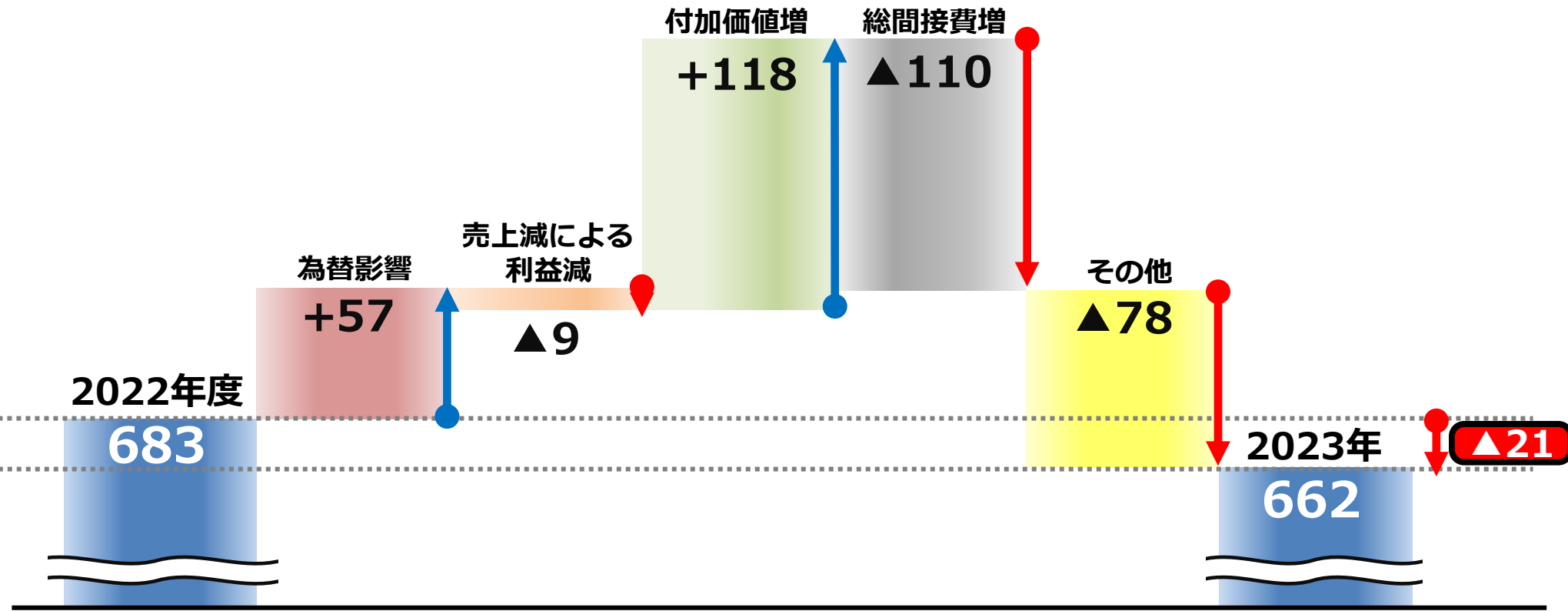
2023年度



[注] 欧州には、中近東およびアフリカを含む

営業利益増減要因分析（2022年度 → 2023年度）

（単位：億円）



内訳	為替影響	売上増減による利益増減	付加価値増減	総間接費増減	その他
モーションコントロール	+ 28	▲ 11	+ 66	▲ 43	▲ 20
ロボット	+ 29	▲ 14	+ 37	▲ 59	▲ 4
システムエンジニアリング	+ 0	+ 19	+ 6	▲ 7	+ 12
その他	+ 0	▲ 3	+ 9	▲ 1	▲ 66

中期経営計画「Realize 25」の達成に向けた2023年度の取り組み

“i³-Mechatronics”ソリューションによる価値創出

→ 開発力の強化

- 未自動化領域の開拓を狙った新型自律ロボット「MOTOMAN NEXTシリーズ」の市場投入
- i³-Mechatronicsを実現するコントローラソリューション「iCube Control」の展開開始
- JA全農と協業開発を進める「きゅうりの葉かき作業の自動化」を実証段階から本格的な導入フェーズに移行



→ 生産力の強化

- 内製化拡大を実現する国内ロボット機械加工工場の建設完了
- 米国（オハイオ州）にロボットシステムの新工場建設を決定



きゅうり葉かきロボット



Enewell-SOL P3A 25kW

→ 販売力の強化

- 米 Oishii Farm Corporationとの資本提携による植物工場の自動化推進（23年5月）
- i³-Mechatronicsソリューションコンセプトの実現に向けた自律分散制御による自動化を「2023 国際ロボット展」にて提案（23年12月）

メカトロニクス応用領域の事業拡大によるサステナブルな社会実現への貢献

- 太陽光発電用パワーコンディショナ「Enewell-SOL P3A 25kW」が「十大新製品賞 日本力賞」と「省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞」をダブル受賞

2. 2024年度 通期 連結業績見通し

2024年度 通期 見通し

・半導体・電子部品市場の投資再開や製造業における自動化・省力化投資の回復にともなう需要を的確に捉えることで増収増益を計画

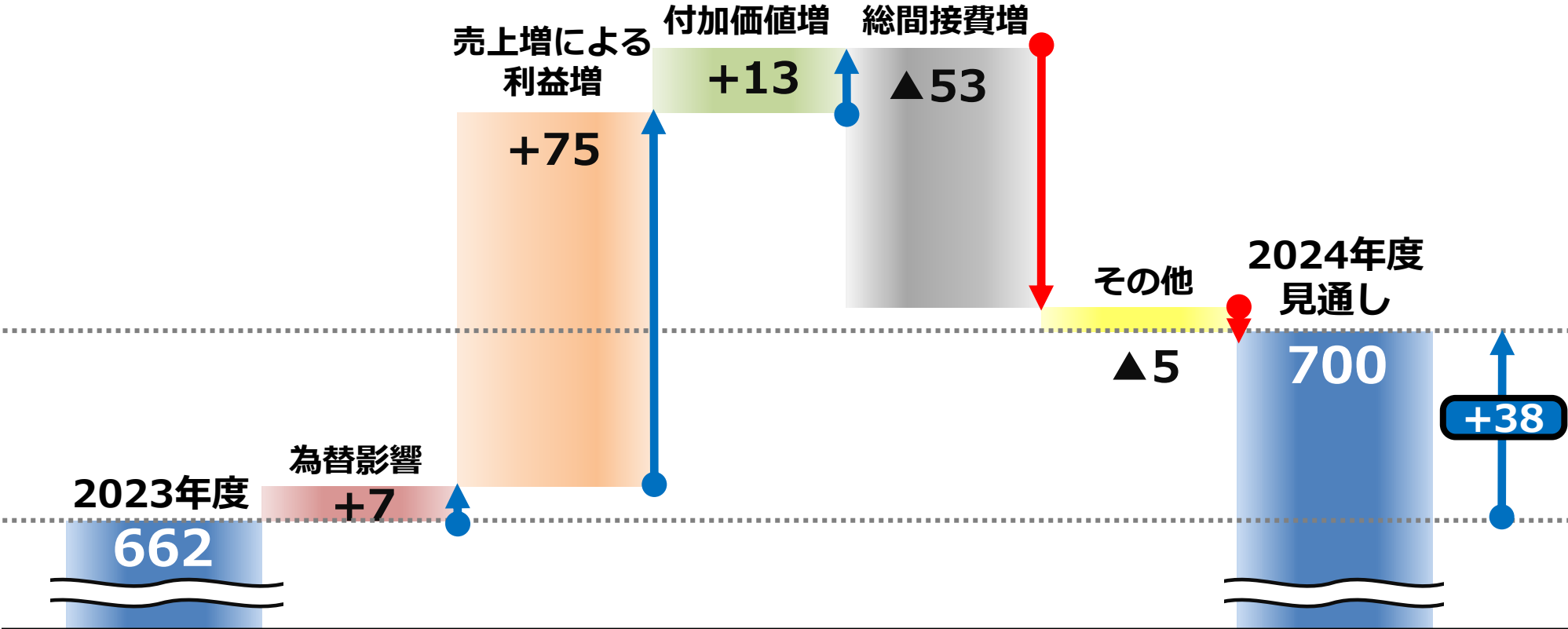
	2024年度 見通し	2023年度 実績 (セグメント変更後)	前 年 同 期 比	
			増減額	増減率
売 上 収 益	5,800億円	5,757億円	+43億円	+0.8%
営 業 利 益	700億円	662億円	+38億円	+5.7%
税 引 前 利 益	740億円	691億円	+49億円	+7.1%
親会社の所有者に帰属する 当 期 利 益	540億円	507億円	+33億円	+6.5%

2024年度 通期 見通し（セグメント別）

	2024年度		2023年度		前年同期比	
	見通し	利益率	実績 (セグメント変更後)	利益率	増減額	増減率
(単位：億円)						
売上収益	5,800		5,757		+43	+0.8%
モーションコントロール	2,688		2,694		▲6	▲0.2%
ロボット	2,451		2,347		+104	+4.4%
システムエンジニアリング	398		461		▲63	▲13.7%
その他	263		255		+9	+3.4%
営業利益	700	12.1%	662	11.5%	+38	+5.7%
モーションコントロール	369	13.7%	390	14.5%	▲21	▲5.3%
ロボット	300	12.2%	251	10.7%	+48	+19.3%
システムエンジニアリング	56	14.0%	49	10.5%	+7	+14.6%
その他	5	1.9%	4	1.6%	+1	+19.0%
消去または全社	▲30	-	▲32	-	+2	-

営業利益増減要因分析（2023年度 → 2024年度見通し）

（単位：億円）



内訳	為替影響	売上増減による利益増減	付加価値増減	総間接費増減	その他
モーションコントロール	+ 2	▲ 8	+ 7	▲ 24	+ 2
ロボット	+ 4	+ 64	+ 5	▲ 24	▲ 0
システムエンジニアリング	+ 0	+ 23	+ 3	▲ 4	▲ 14
その他	+ 0	▲ 3	▲ 2	+ 0	+ 8

2024年度における取り組み

“i³-Mechatronics”ソリューションによる価値創出

➔ 開発力の強化

- MOTOMAN NEXTシリーズの適用事例拡大とラインアップ拡充
- コントローラソリューション「iCube Control」ラインアップ拡充等によるアプリケーションの開発・実証

➔ 生産力の強化

- ロボット第5工場の着工
 - ・自動化/省人化によって需要変動に柔軟に対応できる生産体制の構築
- 米国事業の生産強化
 - ・ロボットシステムの新工場建設など300億円規模の設備投資を複数年にわたって計画



八幡西事業所(ロボット村)全体図

➔ 販売力の強化

- EV化の進展など成長市場に特化したグローバルな営業体制の強化
- 半導体市場の投資再開を見据えた新技術(3Dパッケージ等)への対応

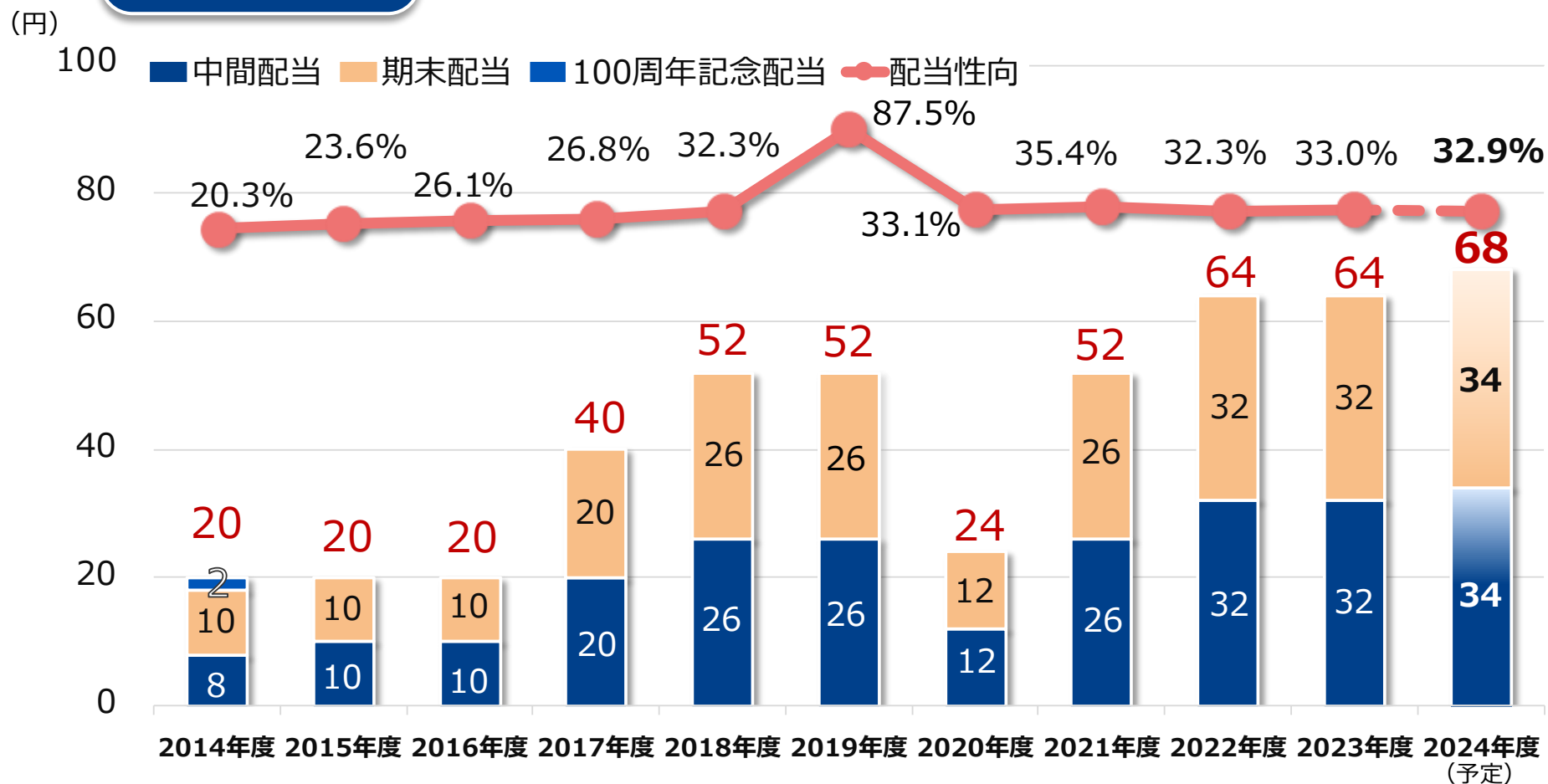
メカトロニクス応用領域の事業拡大によるサステナブルな社会実現への貢献

- 食品・バイオメディカル・農業等のメカトロニクス応用領域における自動化推進と新たな産業構造の構築

株主還元（配当金推移）

- ・ 2023年度は一株当たり年間64円/株の配当を実施
- ・ 2024年度は前年度から4円増配となる、一株当たり年間68円/株を予定（配当性向32.9%）

配当金推移



3. 参考資料

セグメント区分変更による組替表示（2023年度実績）

- 2024年度より従来システムエンジニアリング事業に含めていた太陽光発電用パワーコンディショナ関連の情報を、モーションコントロール事業に移行する**セグメント区分の見直し**を実施
- 2023年度の数値は、2024年度 通期 連結業績見通しと比較する場合のみセグメント変更後の情報にて表示

2023年度（セグメント変更後）								変更 影響額 (通期)
(単位：億円)	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	下期	通期	
売上高	1,425	1,465	2,890	1,354	1,513	2,867	5,757	-
モーションコントロール	716	691	1,408	638	649	1,287	2,694	+94
ロボット	528	596	1,124	546	677	1,223	2,347	-
システムエンジニアリング	123	108	231	107	123	230	461	▲94
その他	58	70	128	63	63	127	255	-
営業利益	164	166	331	135	197	332	662	-
モーションコントロール	98	104	202	84	104	188	390	+8
ロボット	62	68	130	56	66	122	251	-
システムエンジニアリング	10	4	14	2	33	35	49	▲8
その他	▲0	0	0	1	3	4	4	-
消去または全社	▲6	▲10	▲15	▲7	▲9	▲16	▲32	-

設備投資・研究開発費, 為替レート・感応度

設備投資・研究開発費の状況

(単位：億円)

	2022年度 (実績)	2023年度 (実績)	2024年度 (計画)
設備投資額	276.1	378.6	420.0
減価償却費	196.7	208.0	220.0
研究開発投資	187.8	212.5	220.0

為替レート

※ 為替レートは、期中平均レートを記載

(単位：円)

	2022年度 (実績)			2023年度 (実績)			2024年度 (想定)
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
対 米ドル	129.9	138.6	134.1	138.8	147.9	143.2	145.0
対 ユーロ	136.8	143.0	139.8	151.0	159.3	155.1	155.0
対 元	19.59	19.77	19.68	19.61	20.44	20.02	20.00
対 ウォン	0.102	0.104	0.103	0.106	0.112	0.109	0.110

為替感応度

(単位：億円)

	1%変動による影響額目安 (2023年度_通期)	
	売上収益	営業利益
米ドル	13.9	3.4
ユーロ	9.0	1.7
元	12.5	2.8
ウォン	3.6	1.8

B/S 構造の推移

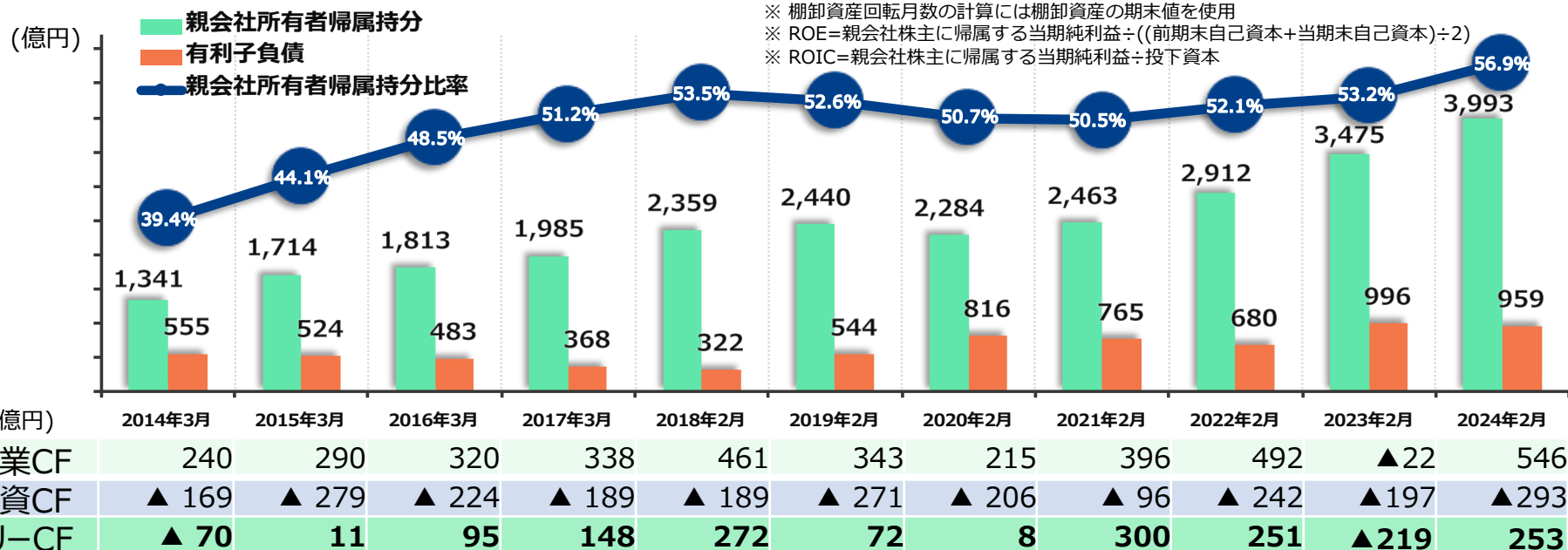
2023年2月28日時点

- ▶ 親会社所有者帰属持分比率 53.2%
- ▶ 親会社所有者帰属持分 3,475億円
- ▶ 有利子負債 996億円
- ▶ D/Eレシオ 0.29
(ネットD/Eレシオ) 0.16
- ▶ 棚卸資産 1,822億円
(回転月数) (3.7ヶ月)
- ▶ ROE 16.2%
- ▶ ROIC 14.6%

2024年2月29日時点

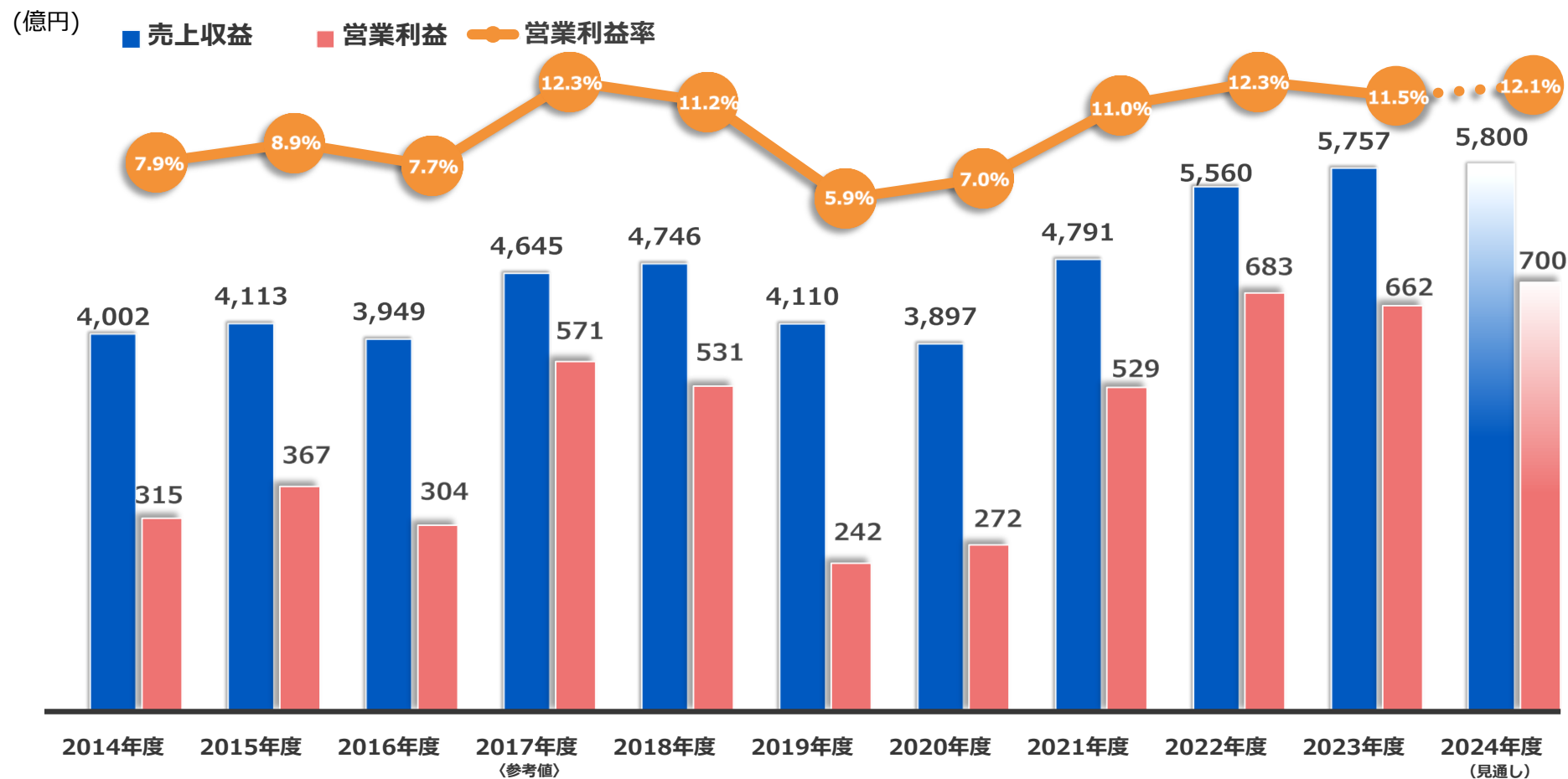
- ▶ 親会社所有者帰属持分比率 56.9%
- ▶ 親会社所有者帰属持分 3,993億円
- ▶ 有利子負債 959億円
- ▶ D/Eレシオ 0.24
(ネットD/Eレシオ) 0.14
- ▶ 棚卸資産 2,079億円
(回転月数) (4.1ヶ月)
- ▶ ROE 13.6%
- ▶ ROIC 11.8%

※ 有利子負債はリース債務を含む
 ※ 棚卸資産回転月数の計算には棚卸資産の期末値を使用
 ※ ROE=親会社株主に帰属する当期純利益÷((前期末自己資本+当期末自己資本)÷2)
 ※ ROIC=親会社株主に帰属する当期純利益÷投下資本



[注] 2018年2月までのデータは日本基準にて記載

売上収益・営業利益推移（2014年度～2024年度見通し）



Realize 100

Dash 25

Challenge 25 Plus

Realize 25

中期経営計画

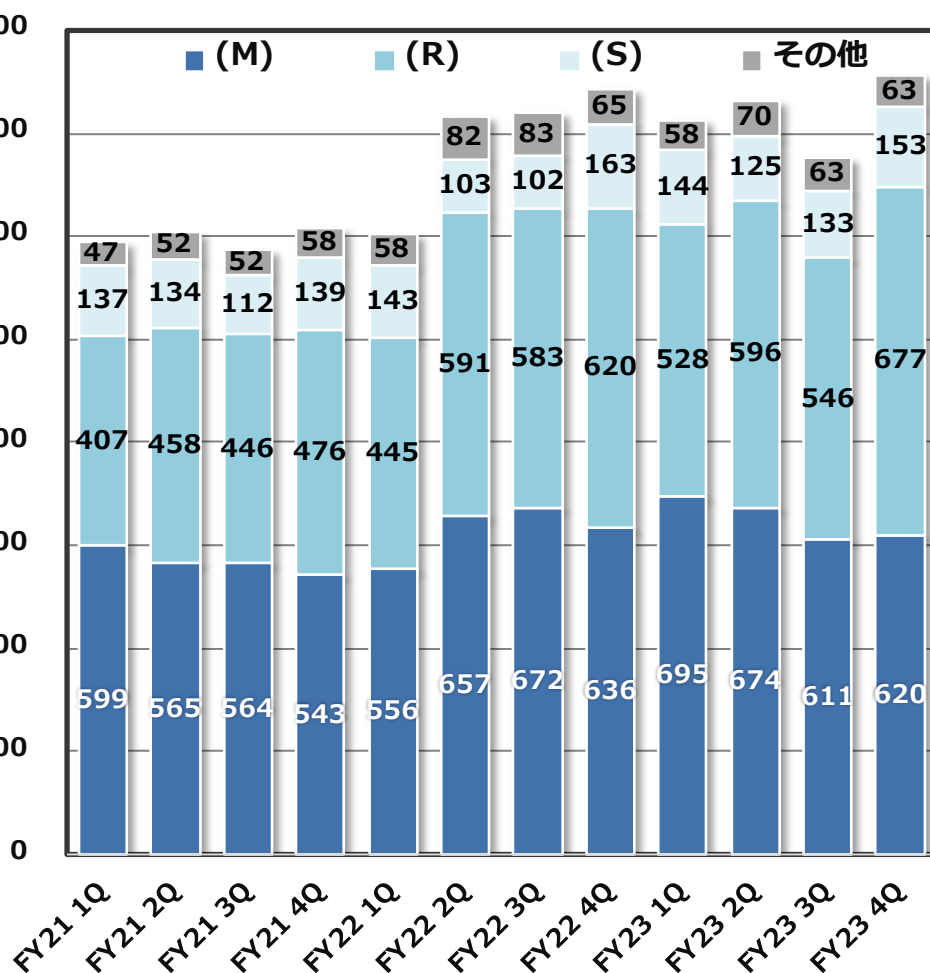
[注1] 2017年度までのデータは日本基準にて記載

[注2] 2017年度通期実績は、対象期間を2017年3月21日～2018年3月20日に置き換えた〈参考値〉にて記載

四半期売上収益推移

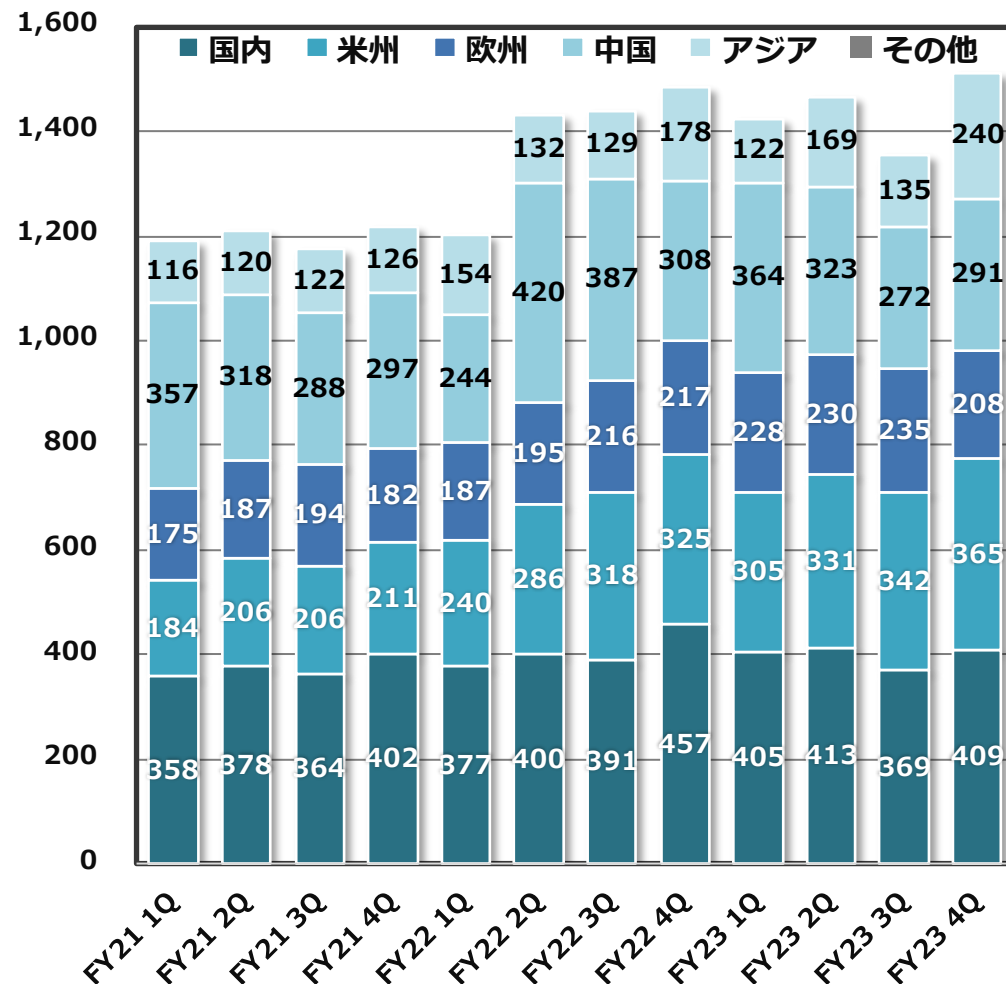
セグメント別

(億円)



所在地別

(億円)

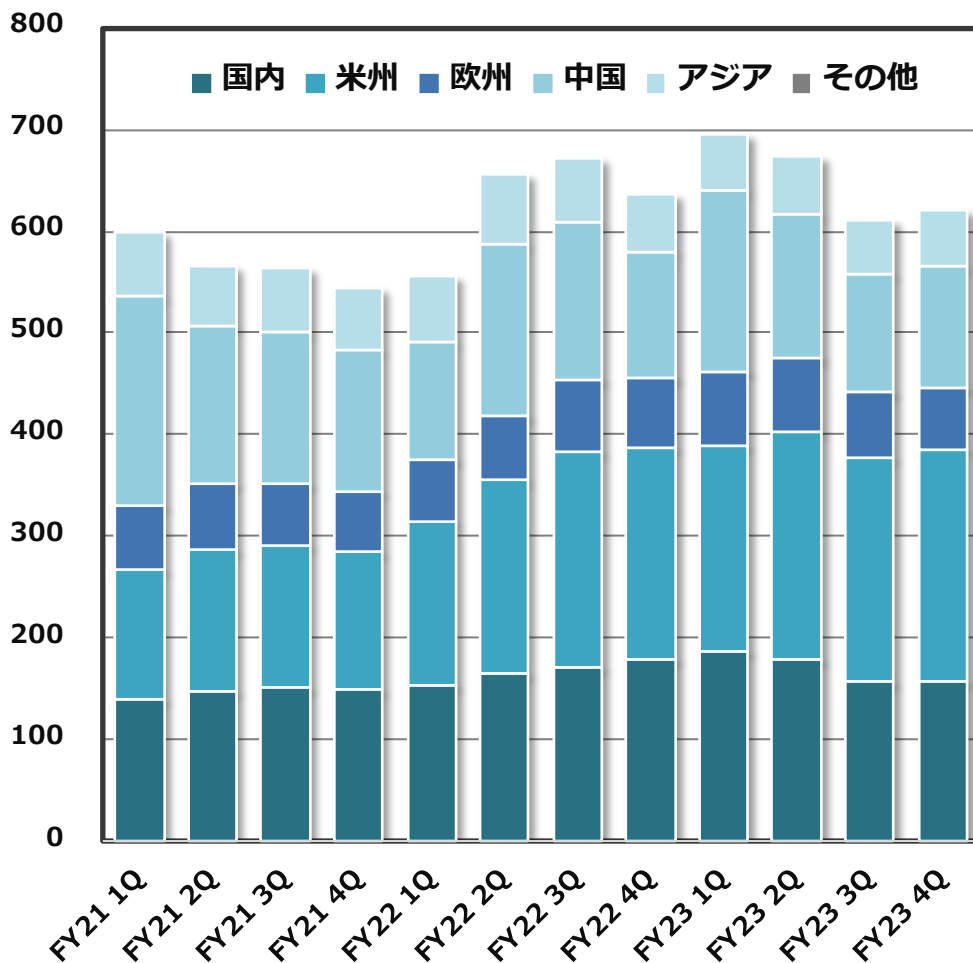


[注] 表記：(M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) = システムエンジニアリング

四半期売上収益推移

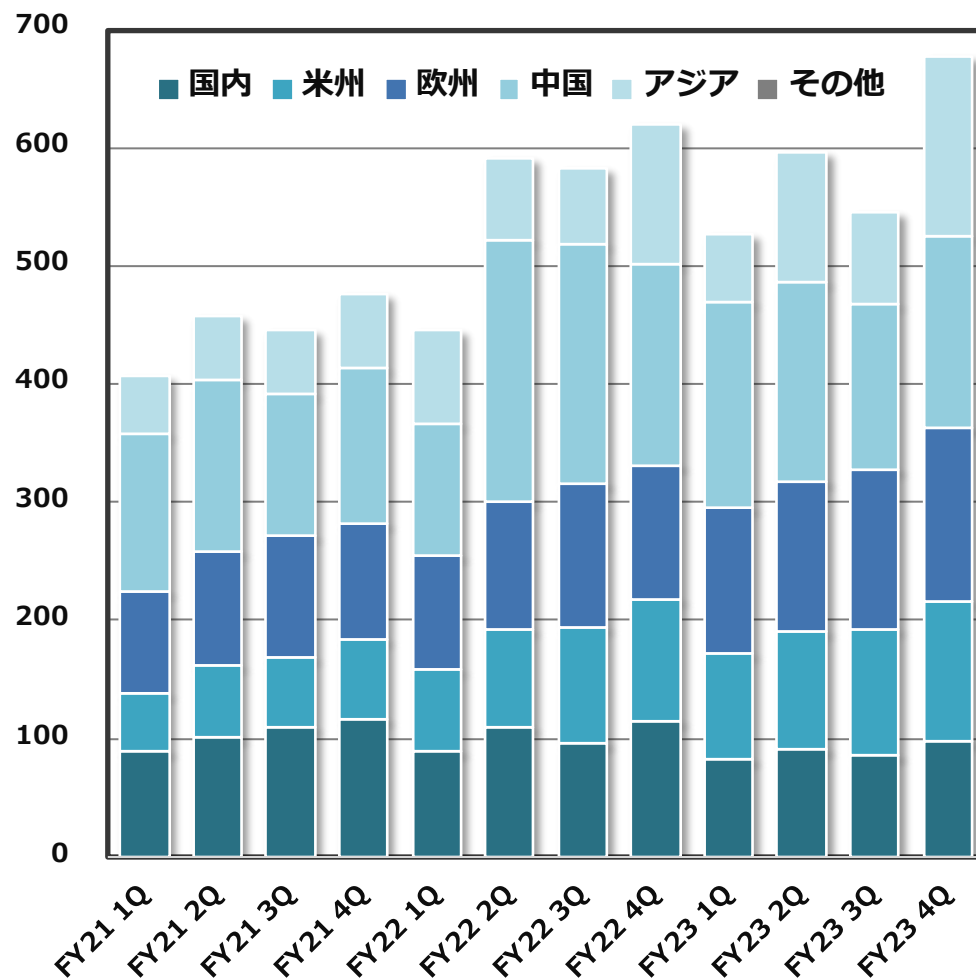
モーションコントロール

(億円)



ロボット

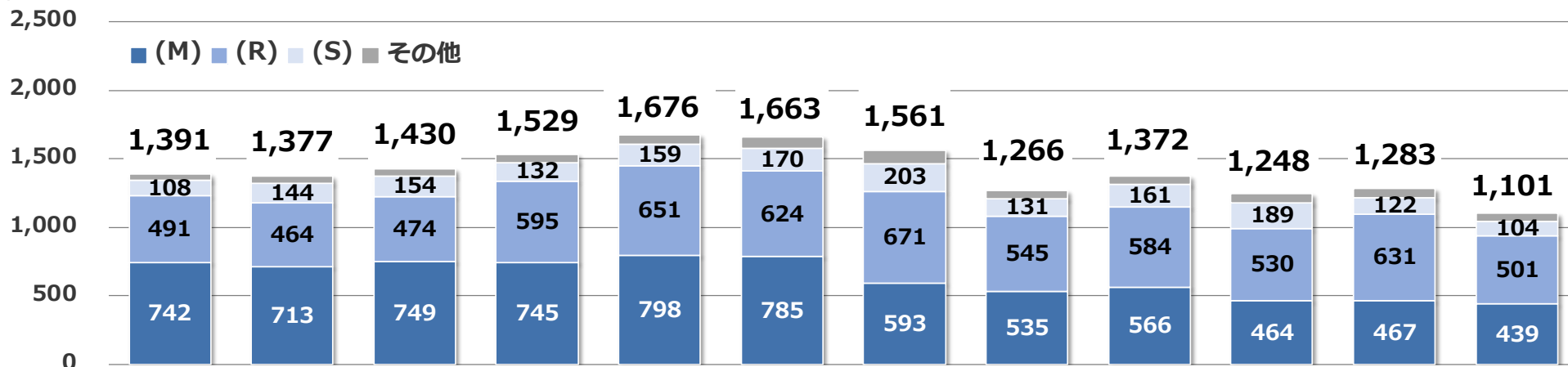
(億円)



四半期受注推移（セグメント別）

※為替は期中平均レートを使用

(億円)



		FY2021				FY2022				FY2023			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
全社	YoY	+47%	+59%	+45%	+32%	+21%	+21%	+9%	▲17%	▲18%	▲25%	▲18%	▲13%
	QoQ	+20%	▲1%	+4%	+7%	+10%	▲1%	▲6%	▲19%	+8%	▲9%	+3%	▲14%

YoY	(M)	+70%	+89%	+67%	+36%	+7%	+10%	▲21%	▲28%	▲29%	▲41%	▲21%	▲18%
	(R)	+51%	+50%	+33%	+41%	+33%	+34%	+42%	▲9%	▲10%	▲15%	▲6%	▲8%
	(S)	▲18%	+20%	+18%	▲5%	+48%	+18%	+32%	▲1%	+1%	+11%	▲40%	▲21%

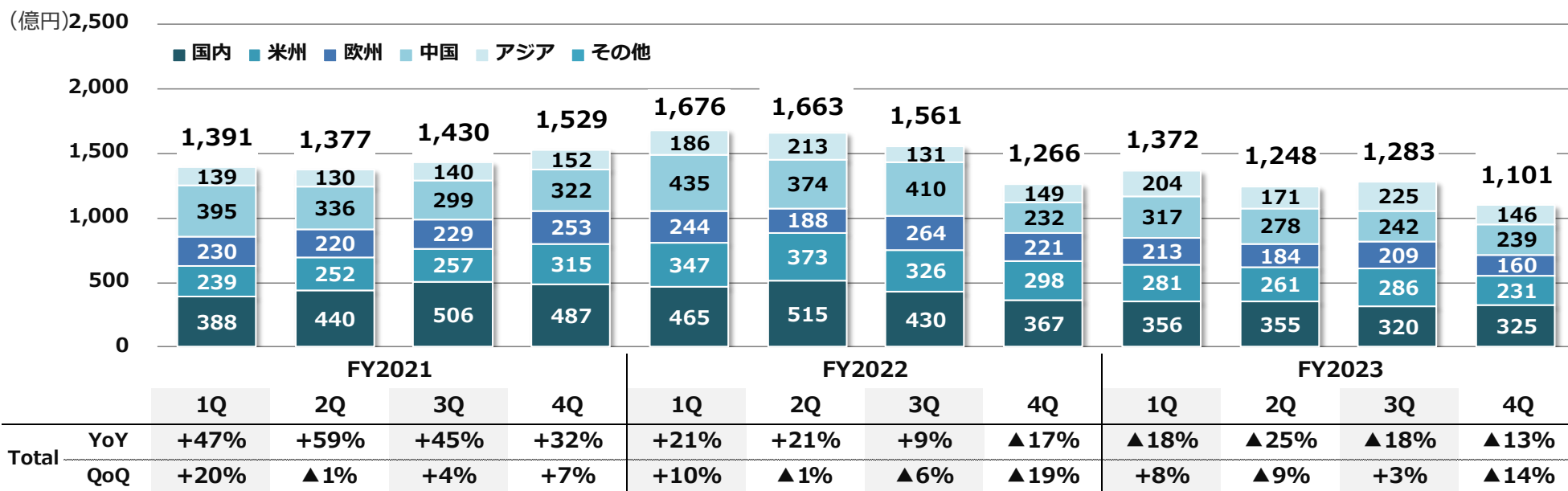
QoQ	(M)	+36%	▲4%	+5%	▲1%	+7%	▲2%	▲24%	▲10%	+6%	▲18%	+1%	▲6%
	(R)	+17%	▲5%	+2%	+25%	+9%	▲4%	+8%	▲19%	+7%	▲9%	+19%	▲21%
	(S)	▲23%	+34%	+6%	▲14%	+20%	+7%	+19%	▲35%	+23%	+17%	▲36%	▲14%

為替 レート	円/ドル	109.0	110.1	112.5	114.6	124.2	135.3	144.3	132.9	134.9	142.5	149.1	146.7
	円/ユーロ	130.7	130.9	130.5	129.7	134.3	139.3	143.9	142.0	146.1	155.7	159.3	159.4

[注] 表記：(M) = モーションコントロール, (R) = ロボット, (S) = システムエンジニアリング

四半期受注推移（所在地別）

※為替は期中平均レートを使用



YoY	国内	+22%	+44%	+57%	+30%	+20%	+17%	▲15%	▲25%	▲23%	▲31%	▲26%	▲11%
	米州	+88%	+87%	+78%	+74%	+45%	+48%	+27%	▲6%	▲19%	▲30%	▲12%	▲23%
	欧州	+64%	+96%	+40%	+43%	+6%	▲15%	+15%	▲13%	▲13%	▲2%	▲21%	▲28%
	中国	+54%	+48%	+20%	+21%	+10%	+12%	+37%	▲28%	▲27%	▲26%	▲41%	+3%
	アジア	+32%	+46%	+29%	▲1%	+34%	+64%	▲6%	▲2%	+10%	▲20%	+72%	▲2%

QoQ	国内	+3%	+13%	+15%	▲4%	▲5%	+11%	▲16%	▲15%	▲3%	▲0%	▲10%	+2%
	米州	+32%	+5%	+2%	+23%	+10%	+8%	▲13%	▲9%	▲6%	▲7%	+10%	▲19%
	欧州	+30%	▲4%	+4%	+10%	▲4%	▲23%	+41%	▲16%	▲4%	▲13%	+14%	▲24%
	中国	+49%	▲15%	▲11%	+8%	+35%	▲14%	+10%	▲43%	+37%	▲12%	▲13%	▲1%
	アジア	▲9%	▲6%	+8%	+9%	+22%	+15%	▲39%	+14%	+37%	▲16%	+31%	▲35%

YASKAWA